

2022 年 09 月 09 日

SSID のみによる詳細分析に関する特許が登録されました ～Mac アドレスを一切使わずに移動・再訪問・滞在時間などの分析が可能に～

オフラインデータ（スマートフォンが自ら送信する SSID）を独自開発の Wi-Fi センサーで取得し、人々の動きや属性の把握、効果測定用のサービス「Digital 東京」を提供する、Oxygen 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：松井 康至）は、SSID のみによる詳細分析についての特許（「属性分析装置、及び属性分析プログラム」）が 2022 年 8 月 4 日（木）に登録されましたことを 9 月 9 日（木）に報告いたします（特許番号「特許第 7117810 号」）。



■ Digital 東京とは？

Digital 東京とは、テクノロジーとサイエンスのちからにより、常に変化し続けるリアル社会をエンパワーメントするためのオフラインメディア共創プラットフォームです。小型の独自開発をしたセンサーを置くだけで気軽に周囲の人々の集団の属性や興味、行動、人数ボリューム、訪問頻度、滞在時間などを可視化することができます。(<https://digitaltokyo.io/>)

Digital 東京

<https://digitaltokyo.io/>

■Mac アドレスのランダム化

Digital 東京を始めとするスマートフォンが自発的に送信する Wi-Fi の信号を使った各種分析サービスは、従来スマートフォンごとにユニークであった Mac アドレスと呼ばれる識別子を用いていました。しかしながらさまざまな要因から Apple 社や Google 社といったスマートフォンの OS を提供する各社が数年前よりその Mac アドレスを識別子としては使えないようにするいわゆる「Mac アドレスのランダム化」を始めました。そのため、Mac アドレスを利用した詳細分析は事実上不可能となっています。

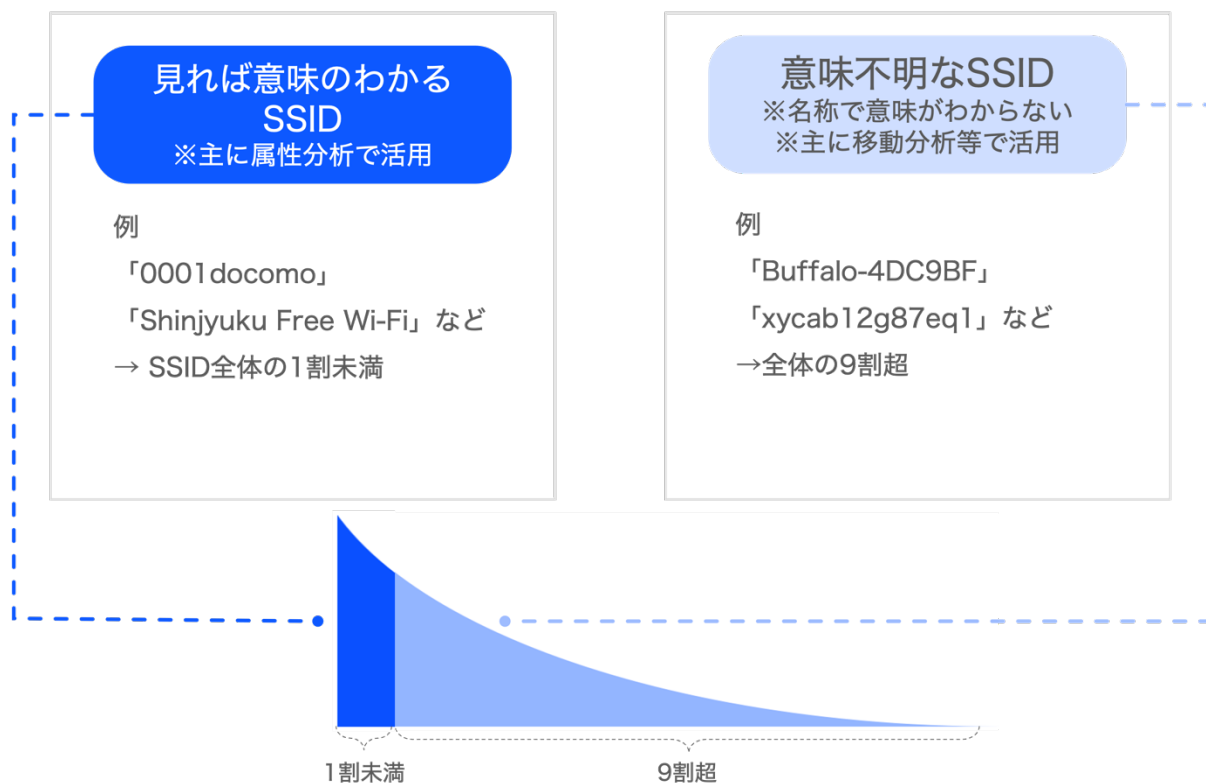
そのような状況の下、Oxyzen では個人を特定しない情報のみを利用した詳細分析の手法を確立し、この度の特許の登録に至りました。

(note にも詳しく解説しています。"<https://note.com/digitaltokyo/n/n521fb32aefba>")

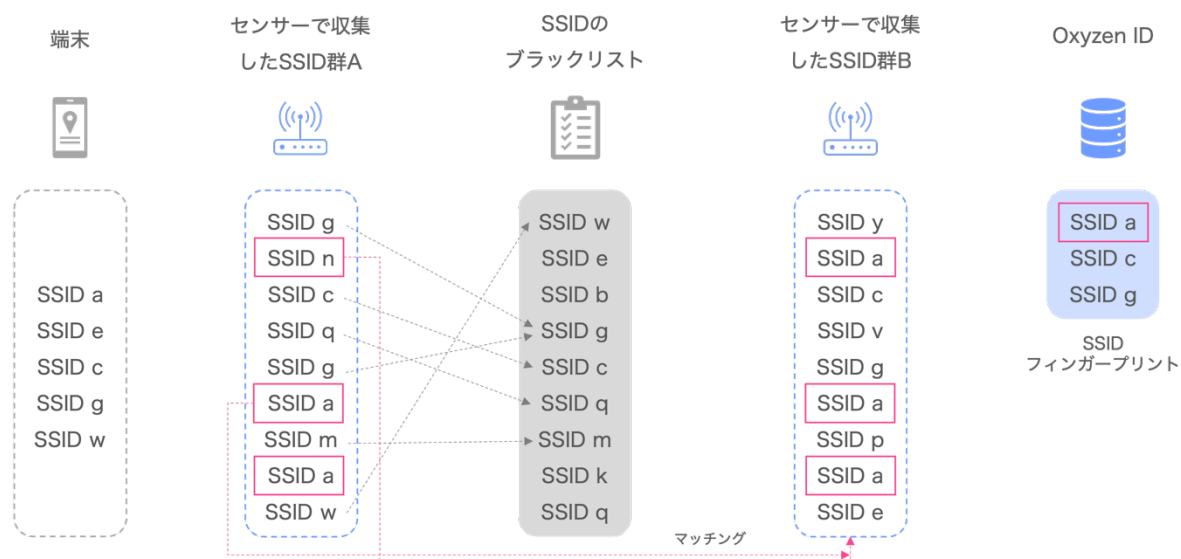


■SSID のみを使った詳細分析

SSID (Service Set Identifier) とは Wi-Fi のアクセスポイントに付けられた名前です。最近ではカフェなどに行くとフリーWi-FiのSSIDが掲示されてるのをよく目にするようになりました。このSSIDは例えば「Oxyzen_guest」のような、見れば意味のわかるSSID（この場合は「Oxyzen 社オフィスのゲスト用のSSID」と考えられる）と、例えば「AP-4DC9BF」のような意味不明なSSIDに大きく2種類に分けることができます。前者は企業や店舗などが「見れば何のアクセスポイントのSSIDなのか把握できるように」名付けたSSIDであり、後者は「市販のアクセスポイントの初期値のSSIDのように名前自体に特に意味がない」SSIDです。

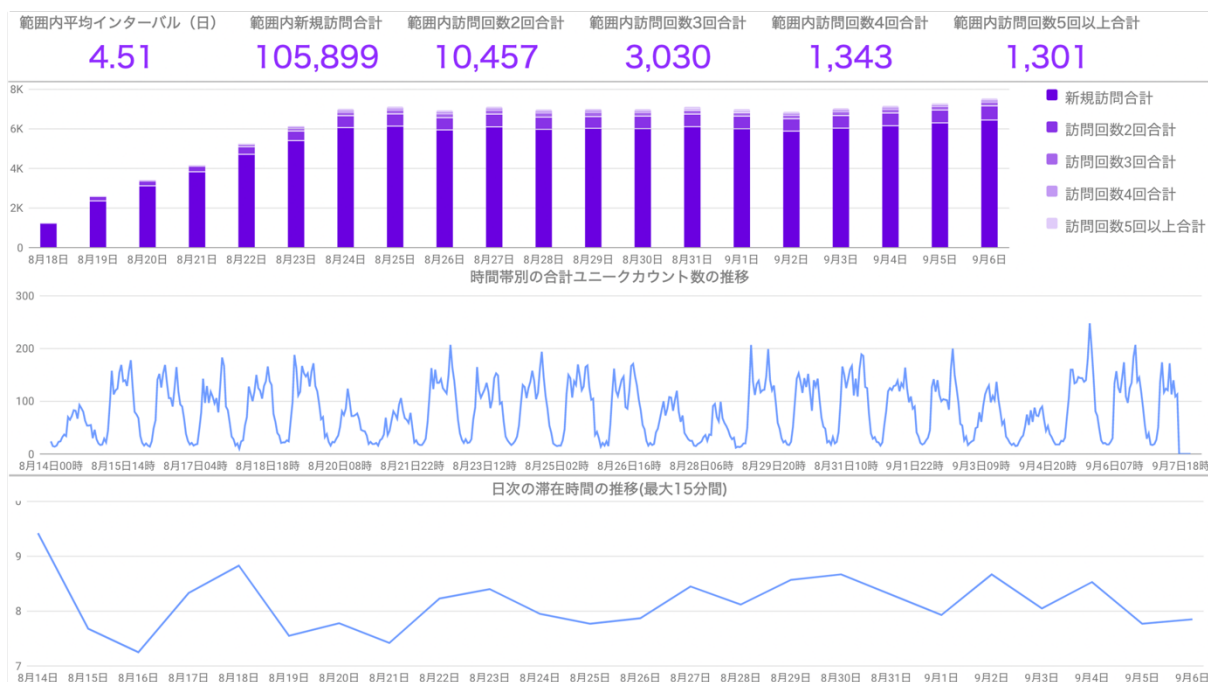


この意味不明な SSID は例えば家のアクセスポイントの SSID だったり、ポケット Wi-Fi の SSID であったりしますが、それらの大半はその家の家族やごく限られた人だけでシェアされています。このような SSID の時刻的な近傍に、いつも会社の SSID が出現した場合、複数の SSID をグループ（指紋、フィンガープリント）として捉えることで Mac アドレスに代わるユニークな ID ("Oxyzen ID"と呼びます) を付与することができます。



■ダッシュボード事例

ダッシュボードでは10分毎、時間帯別、日次のカウント数や滞在時間、再訪問率、再訪問のインターバルなどの分析が行え、また距離による範囲指定も可能です。



さらに属性の分析も可能で、インバウンド客の回復とともに訪日客の動向などの把握や施策などにも有効です。(https://demo.digitaltokyo.io)



【Oxyzen 株式会社 概要】

本 社 : 東京都港区東新橋 2-12-1 PMO 東新橋 7F
 設 立 : 2015 年 3 月 10 日
 資本金 : 20,625,000 円
 代表取締役社長 CEO : 松井 康至
 取締役副社長 CFO : 権 太龍
 取締役 CTO : 森谷 武浩
 URL : <https://oxyzen.io/>

お問い合わせ先

TEL : 03-6370-0771
 E-mail : pr (アット) oxyzen.io
 コンタクトフォーム :
<https://oxyzen.io/#contact>